

スリム2段ベッド DIN-BELF-03 S/SS サイズ 組立・取扱説明書

このたびはお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
正しく安全にご使用いただくため、
本書の組立・取扱説明書を必ずお読みください。
またいつでもご覧いただけるように大切に保管してください。

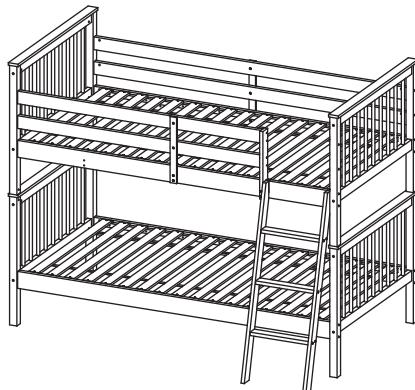
まだ組み立てないで！

☑ 組立を始める前に確認できたらチェック！

<input checked="" type="checkbox"/>	確認事項	<input checked="" type="checkbox"/>	確認事項
<input type="checkbox"/>	梱包箱・梱包材は、梱包内容を確認し、部材がすべて揃っているか、傷や破損がないかをご確認のうえ、処分してください。	<input type="checkbox"/>	組立後の移動は破損の原因となりますので、できるだけ設置予定の場所付近での組立をおすすめします。
<input type="checkbox"/>	組立の際の注意事項をよくお読みいただいた上で組立を開始してください。	<input type="checkbox"/>	手や指を保護するため、手袋や軍手を着用して作業してください。
<input type="checkbox"/>	製品や床などを傷つけないよう、敷物などの上での作業をおすすめします。	<input type="checkbox"/>	ネジやボルトは一度に強く締め付けず、すべて仮止めしてから、隙間や歪みが無いか確認の上、増し締めをしてください。

【商品仕様】

型番	DIN-BELF-03
耐荷重 (等分布、静荷重)	約 100 kg (1段あたり)
原産国	中国
主な材質	天然木 (パイン) / すのこ: 天然木単板積層材 (ポプラ突板)



【お問い合わせ先】

お買い求めの販売店様

※販売店の窓口がご不明な場合は、株式会社もしも (pb-support@mosGimo.com) へお問い合わせ願います。

【購入された方以外の第三者に貸与や譲渡する場合】

必ず本組立・取扱説明書も一緒に渡し、よくお読みになってからお使いいただけようご指導ください。

●部材に破損や不具合がございましたら、ただちに組立を中止して、お問い合わせ先にご連絡ください。
一層の破損や周囲へのダメージ、怪我などの原因となりますので、以降の組立や製品の移動は、おやめください。移動する場合は、すべて部材を解体し、十分にご注意のうえ行ってください。

使用上の注意

⚠ 警告

記載されている内容を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性があります。

⚠ 注意

記載されている内容を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う、物的損害が発生する可能性があります。

⚠ 警告

▼設置上のご注意

●本品を移動される場合は、マットレスなど上に載せている物を降ろしてから、分解して部品ごとに移動してください。怪我や破損の原因になります。

▼取扱い上のご注意

●梱包用の袋材は、乳幼児や子供の手の届かないところに置いてください。頭にかぶったりすると窒息の危険があります。

●2段ベッドとして使用する場合、6才未満の方は上段を使用しないでください。

●ベッドの上で立ったり、飛び跳ねないでください。怪我をしたり破損の原因になることがあります。

●ヘッドボード、フットボード、手すりや宮棚などに腰掛けたり、乗ったり、跳ねたり、ぶら下がったりしないでください。

●踏み台代わりにしないでください。破損や、転倒による怪我の原因になります。

●局部的に過度な力を加えないでください。破損や怪我の原因になります。

●本品が破損・劣化・変形した場合は使用を中止してください。

●本品の近くで暖房器具を使わないでください。変形や破損、火災になる恐れがあります。

●本来の使用目的以外に使用しないでください。

●はしご以外の場所から昇降しないでください。

●ひも類などの危険なものを取り付けないでください。

●温度や湿度の高いところでは使用しないでください。破損や加熱の原因となることがあります。

●乳幼児が触れたり、手の届くところで使用しないでください

⚠ 注意

▼商品を開梱する際には

●開封した際に、製造時に使用した塗料や接着剤の臭気が残っている場合があります。化学物質に敏感な方は、まれにアレルギー症状を起こす場合もございますので、開封直後は部屋の換気を十分に行ってください。よく絞った布で水拭きすると臭いが軽減される場合もございます。

▼設置上のご注意

●水平で平らな場所に置いてご利用ください。破損などの原因になります。

●組み立てる時に、手、指、足を挟まないように注意してください。ネジ類は最初は緩めに取り付け(仮止め)を行い全体の形を整えた後もう一度強く締め付けて固定してください。

●直射日光や熱・冷暖房器の強風などが直接当たる場所は避けてください。変形、変色の原因になります。

●傷つきやすい床でご使用になる場合は、敷物などを敷いた上に設置をし床面の保護を行ってください。

●設置や移動の際は引きずらないでください。本品が破損したり、床を傷つける恐れがあります。

●本品を壁につけて設置すると、壁に傷をつけたり、色が移る可能性があります。必ず少しきさを開けて設置してください。

⚠ 注意

▼取扱い上のご注意

- 高温多湿の部屋では、空気が滞留すると、ダニやカビが発生しやすくなり、健康を害することがあります。部屋の換気を十分にしてください。
- 極端に重いものを乗せたり、収納をしないでください。本品の破損の原因となります。
- ベッドの設置場所上部に物を置かないでください。地震などで、落下物で怪我をする原因になります。
- ボルトやネジはお使いいただくうちに緩むことがあります。3か月に一度程度、締め直してお使いください。
- ボルトやネジの締めすぎにご注意ください。必要以上の力で締めると、破損の原因となります。
- 水分や液体が付着した場合はすぐに拭き取ってください。また、水分を多く含んだ布などは使用しないでください。表面のシートが剥がれたり、浮いてくる可能性があります。
- 本品はスプリングマットレス専用です。床板の上に直接乗ったり、薄い布団で使用したりすると、破損しますので、必ずスプリングマットレスをご使用ください。
- 除光液、シンナー、ベンジン、化学ぞうきんなどの有機性溶剤をふくんだ布などは使用しないでください。
- セロハンテープやラベル等を貼らないでください。はがすときに、表面の化粧面がはがれる場合があります。
- 腰痛やアレルギー体質等でベッドが身体に合わない場合は、ただちに使用を中止し医師にご相談ください。
- 害虫を発見した場合は、ただちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫が増殖する恐れがあります。
- 汚れなどを落とすときは、乾いた布で軽く拭いてください。著しい汚れを落とすときは、薄めた中性洗剤を布などに付け、よく絞ってから拭いた後、十分に乾燥させてください。

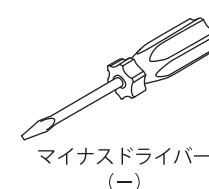
▼電動ドライバーの使用について

- カムロックを使用する製品の場合、電動ドライバーを使用しないでください。カムロックが破損する恐れがあります。
- 電動ドライバーを使用する場合は、最も弱い締め付けトルク（締付力）から試し、適切な締め付けトルクで使用するようしてください。ネジやネジ部分の破損の恐れがあります。

ご用意いただく道具など



プラスドライバー
(+)



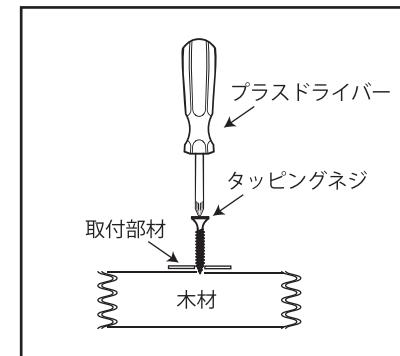
マイナスドライバー
(-)



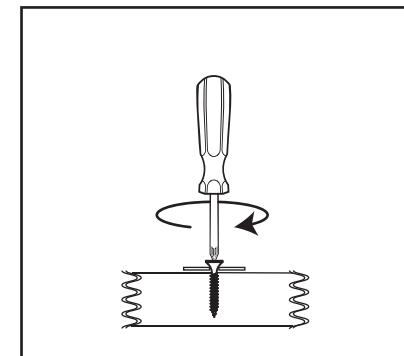
軍手などの手袋

タッピングネジの取り付け方

本品はタッピングネジを使用して組立を行います。下記内容をよく読んでから組立を開始してください。



取り付け位置に合わせて部材を設置します。
(※ガイド穴がある場合は、ガイド穴に合わせてください。) タッピングネジが垂直になるように、ドライバーでしっかりと押し込むように締めてください。



半分程度締めると強く押し込まなくてもタッピングネジが入っていきます。
また、最初から奥まで締めず、仮止めをしながら、少しづつ締めてください。

ネジやボルトの締め方

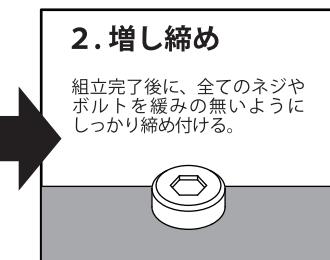
本品はネジやボルトを使用して組立を行います。次の手順をご確認の上、組立を開始してください。

※仮止めを行わずに組立を行うとネジ穴の位置が合わず、組立が出来ない原因となりますのでご注意ください。



1. 仮止め

全てのネジやボルトを約8割の深さまで締める。



2. 増し締め

組立完了後に、全てのネジやボルトを緩みの無いようにしっかりと締め付ける。

組立を始める前に

- ・組立は必ず2人以上で行ってください。
- ・梱包内に部材、パーツがすべて揃っているかをご確認ください。
- ・組立の際の注意事項をお読みいただいた上で組立を開始してください。
- ・ネジやボルトは一度に強く締め付けず、すべて仮止めしてから、隙間やゆがみが無いか確認の上、増し締めをしてください。
- ・手や指を保護するため、手袋や軍手を着用して作業してください。



※梱包内容をご確認後、次のページをご覧ください。

パート

※余ったパートは予備としてお使い下さい。

No.	パートイラスト	名称	数	No.	パートイラスト	名称	数
A		ボルト (M6×25)	16	L		はしご用フック	2
B		ボルト (M6×50)	2				
C		ボルト (M6×70)	10	M		ネジ穴キャップ (大)	48
D		ボルト (M6×90)	38	N		ネジ穴キャップ (小)	14
E		タッピングネジ (M4×15)	2	O		六角レンチ	2
F		タッピングネジ (M4×24)	72	P		連結用ベルクロ	2
G		ログナット	40	Q		フェルトシール	8
H		ダブルログナット	4	R		プラケット	2
I		ねじ受け	10			固定用アンカー	2
J		木ダボ (小)	8			固定用ビス (M4×30)	2
K		木ダボ (大)	32			固定用ビス (M4×16)	2
						結束バンド	1

部材



SS サイズ
柵の本数 7 本

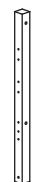


S サイズ
柵の本数 9 本

※本組立説明書では、組立図は S サイズで示されますが、SS サイズも同様の組立手順です。



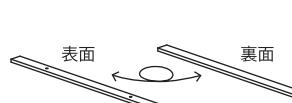
取付穴が左右対称



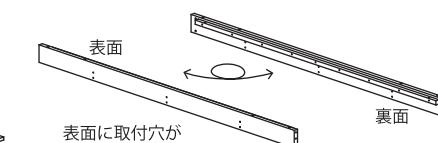
①ヘッド／フットフレーム
×4

②支柱脚 a (上段)
×2

③支柱脚 A (上段)
×2



④ヘッド／フット
フレーム手すり (上段)
×2

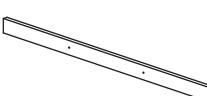


表面に取付穴が
ある方が上段です。

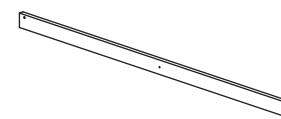
⑤フレーム (上段)
×2



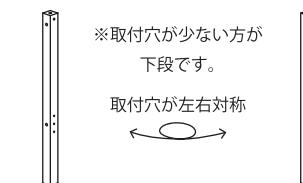
⑥柵板用補強桿
×2



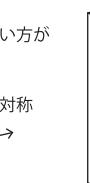
⑦柵板 (短)
×2



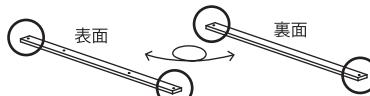
⑧柵板 (長)
×2



⑨支柱脚 c (下段)
×2

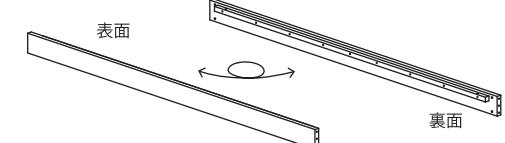


⑩支柱脚 d (下段)
×2



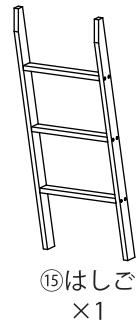
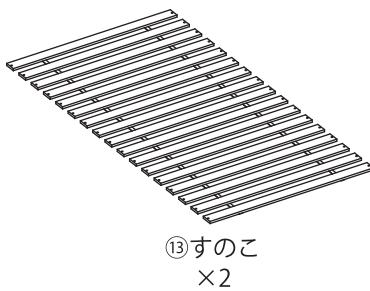
⑪ヘッド／フットフレーム手すり
(下段) ×2

※両端の取付穴が貫通して
いる方が下段です。



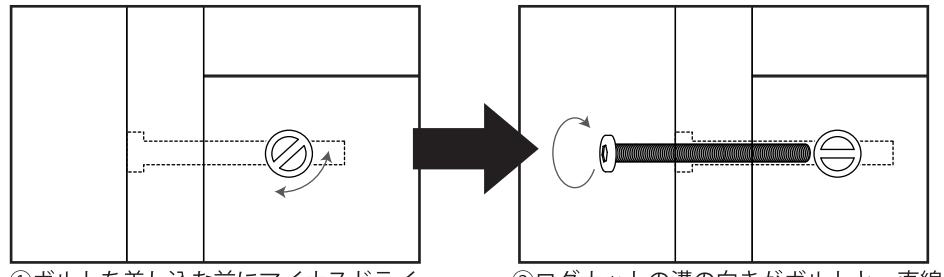
⑫フレーム (下段)
×2

部材



ログナットの調整方法

当製品はボルトとログナットを使用して組立を行うことがあります。
ログナットの溝の向きがずれないと、ボルトが奥まで入りません。
下図のようにログナットの向きを調整してからボルトを差し込んでください。



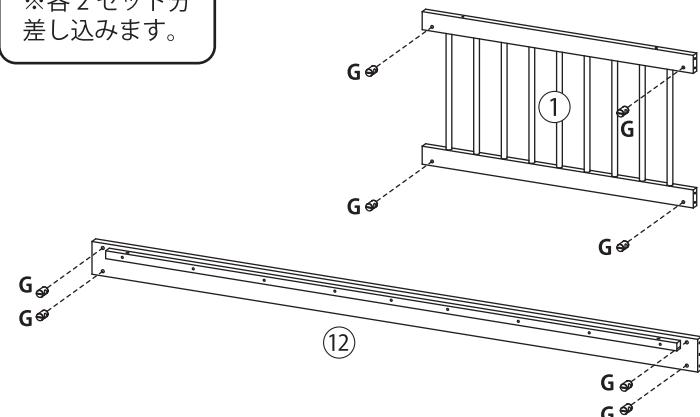
! 電動ドライバーを使用しないでください。ログナットが破損する恐れがあります。

下段の組み立て

1

No.	使用パーツ	数
G		16

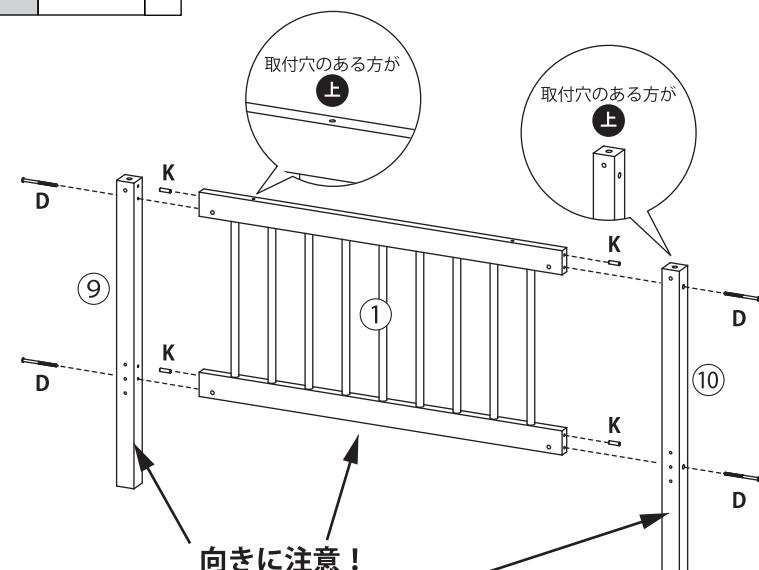
※各2セット分
差し込みます。



2

No.	使用パーツ	数
D		8
K		8

※2セット
組み立てます。



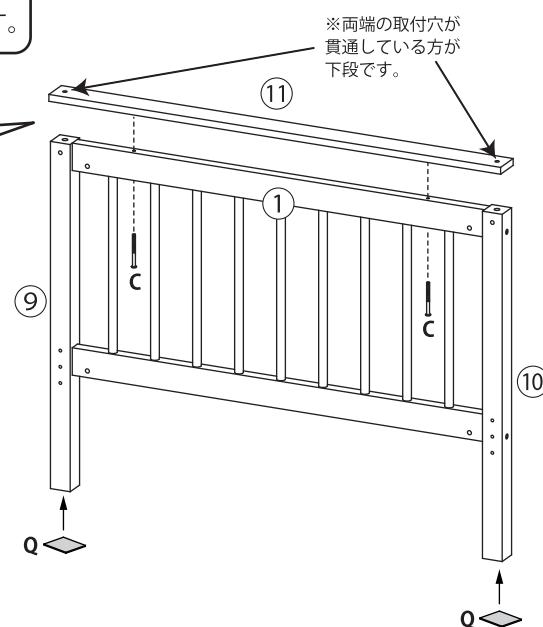
下段の組み立て

3

No.	使用パーツ	数
C	⑪	4
Q	⑬	4

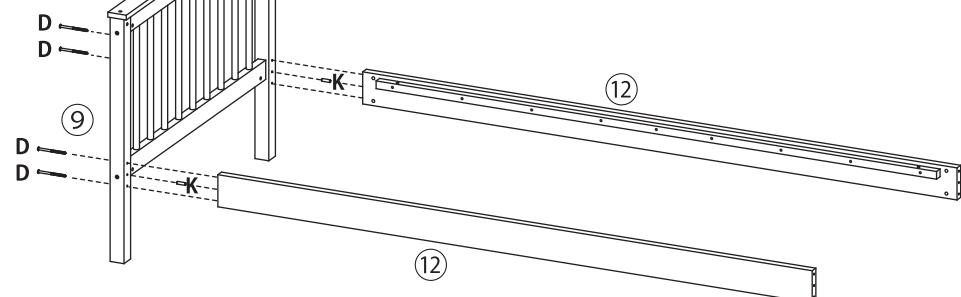
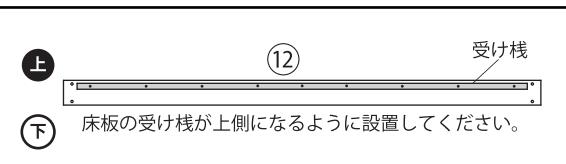
※2 セット
組み立てます。

⑪の左右の取付穴を支柱脚
⑨/⑩の取付穴と合わせて
ください



4

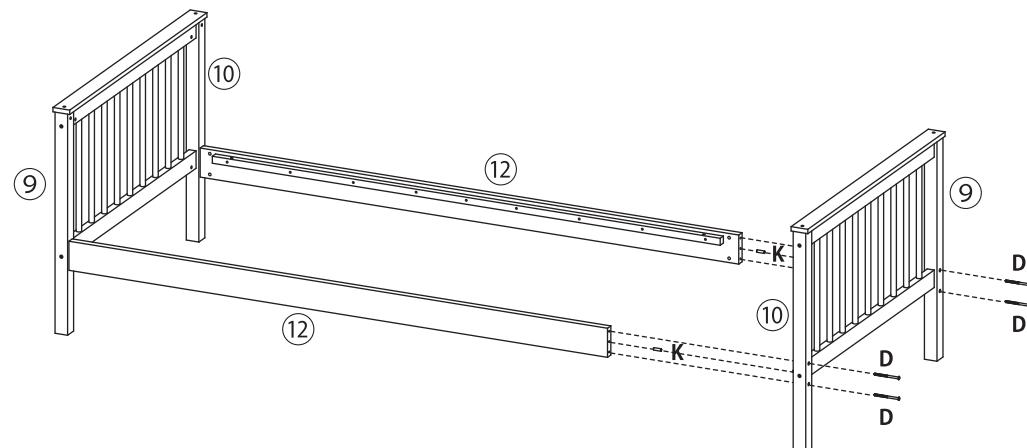
No.	使用パーツ	数
D	⑫	4
K	⑬	2



下段の組み立て

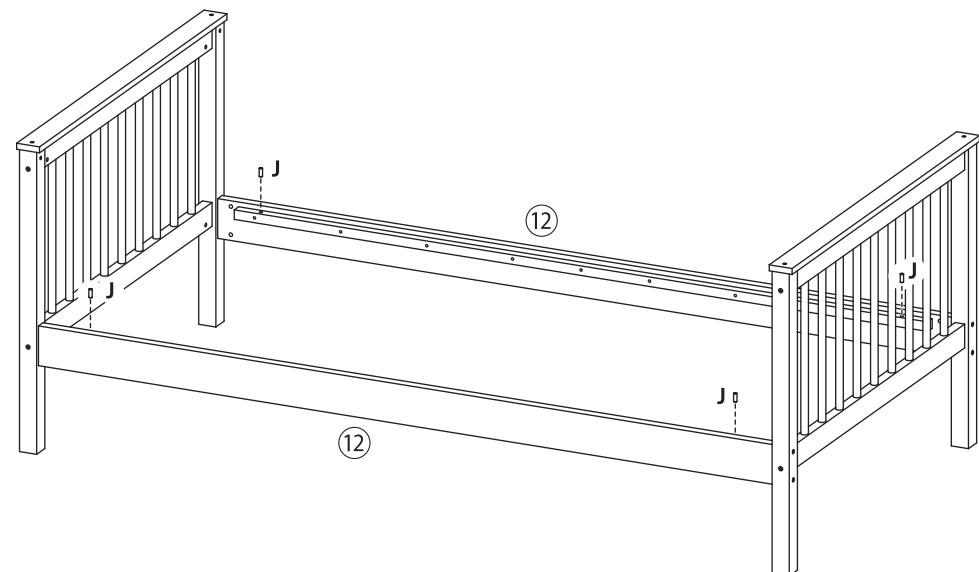
5

No.	使用パーツ	数
D	⑭	4
K	⑮	2



6

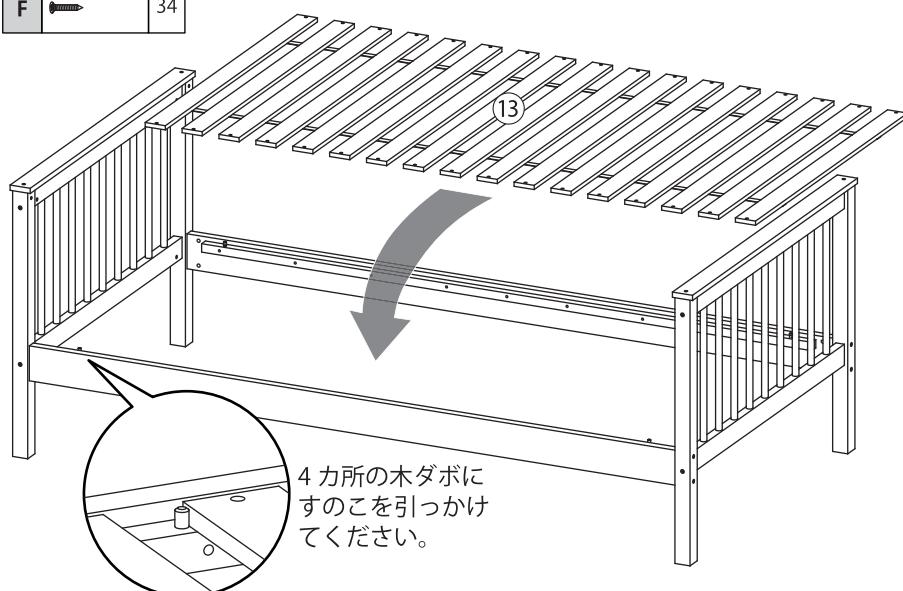
No.	使用パーツ	数
J	⑯	4



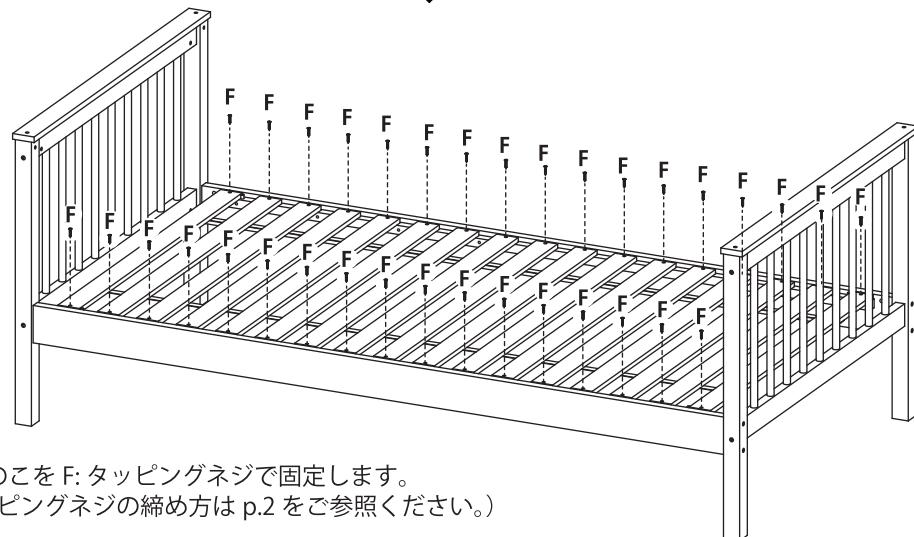
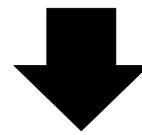
下段の組み立て

7

No.	使用パーツ	数
F	→	34



4力所の木ダボに
すのこを引っかけ
てください。



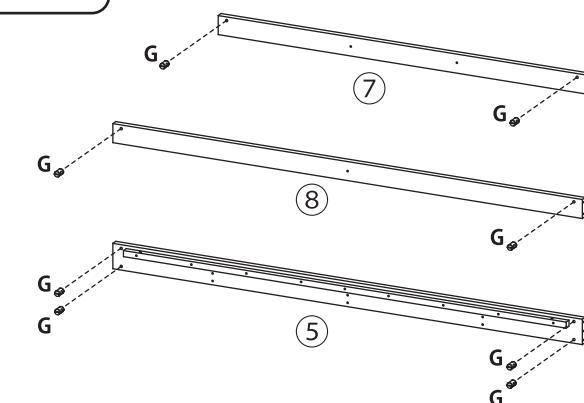
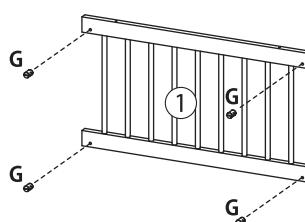
⑯すのこを F: タッピングネジで固定します。
(タッピングネジの締め方は p.2 をご参照ください。)

上段の組み立て

1

No.	使用パーツ	数
G	□	24

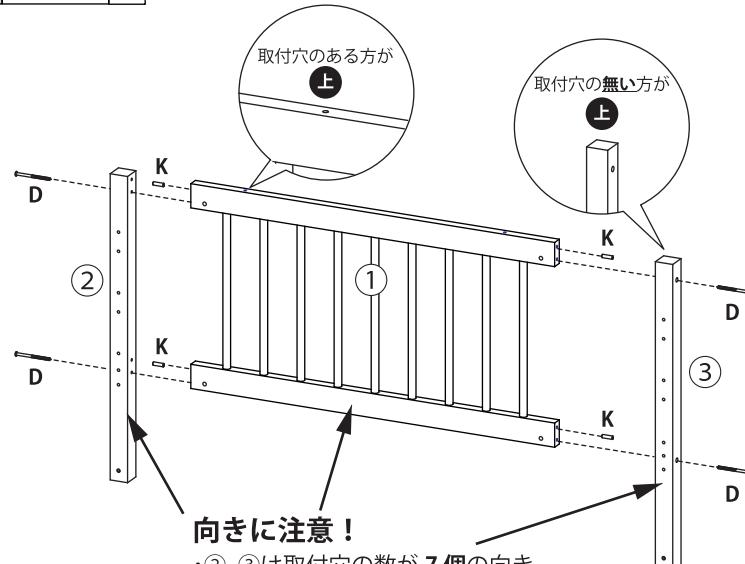
※各2セット分
差し込みます。



2

No.	使用パーツ	数
D	→	8
K	□	8

※2セット
組み立てます。



向きに注意!

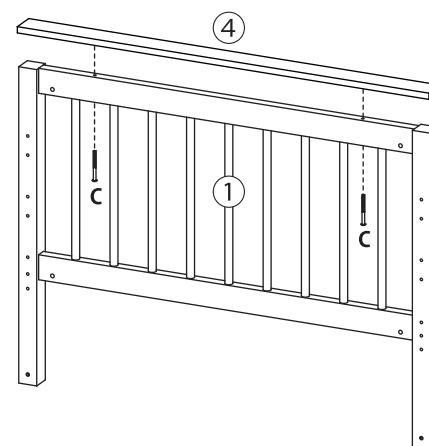
- ・②、③は取付穴の数が 7 個の向き
- ・①はログナットが見える向き

上段の組み立て

3

No.	使用パーツ	数
C	ねじ	4

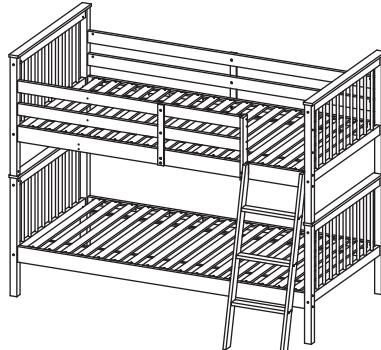
※2 セット
組み立てます。



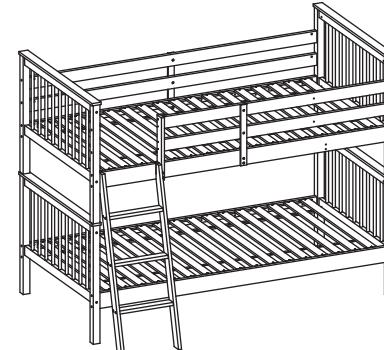
！はしごの取付方について

フレームと柵板の組み立て方によって、はしごの取付向きが変わります。
どちらに取り付けても組み立て方は変わりませんが、組み立ての際は部材の向きに注意して取り付けしてください。
本組説では、正面から見て**右側**にはしごを取り付けた場合で組み立てています。

正面から見て**右側**にはしごを取り付けた場合



正面から見て**左側**にはしごを取り付けた場合



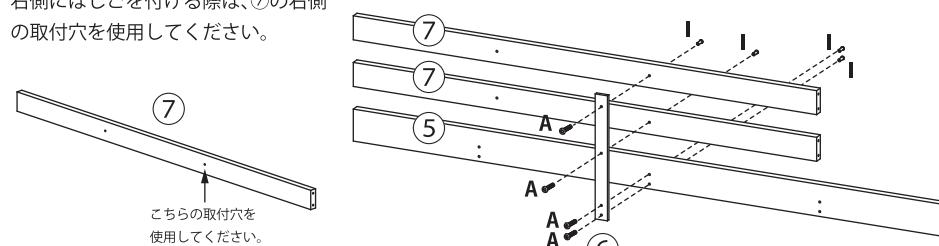
上段の組み立て

4

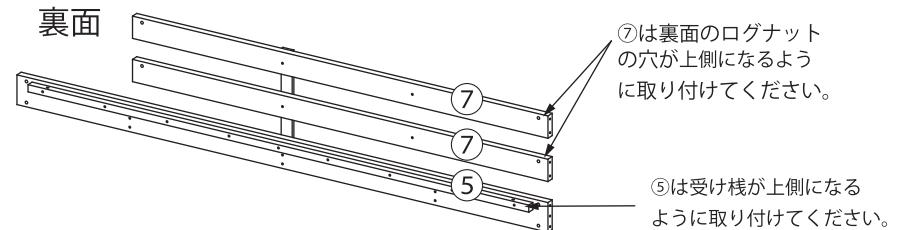
No.	使用パーツ	数
A	ねじ	4
I	ねじ	4

▼正面右側にはしごを付ける場合

右側にはしごを付ける際は、⑦の右側の取付穴を使用してください。



裏面

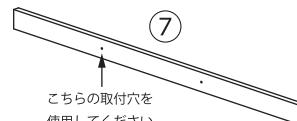


⑦は裏面のログナットの穴が上側になるよう取り付けてください。

⑤は受け棧が上側になるように取り付けてください。

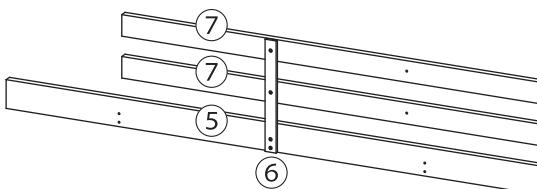
▼正面左側にはしごを付ける場合

左側にはしごを付ける際は、⑦の左側の取付穴を使用してください。

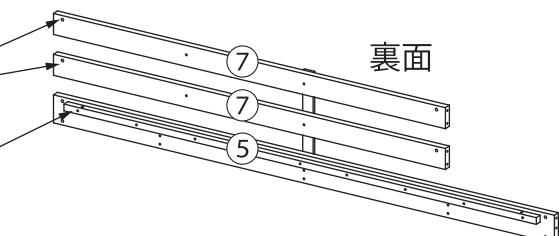


⑦は裏面のログナットの穴が上側になるよう取り付けてください。

⑤は受け棧が上側になるように取り付けてください。



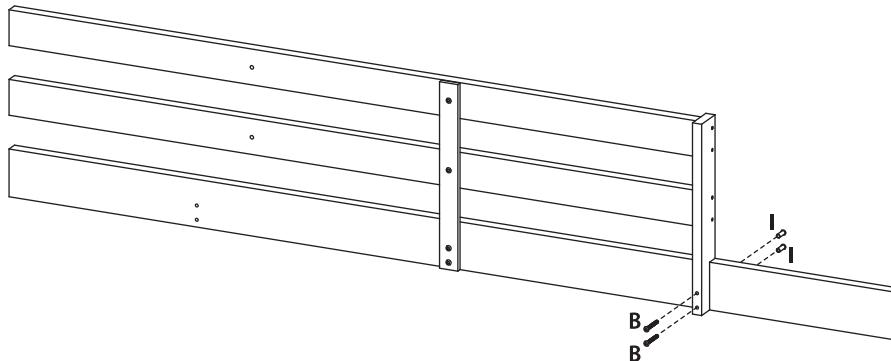
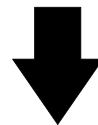
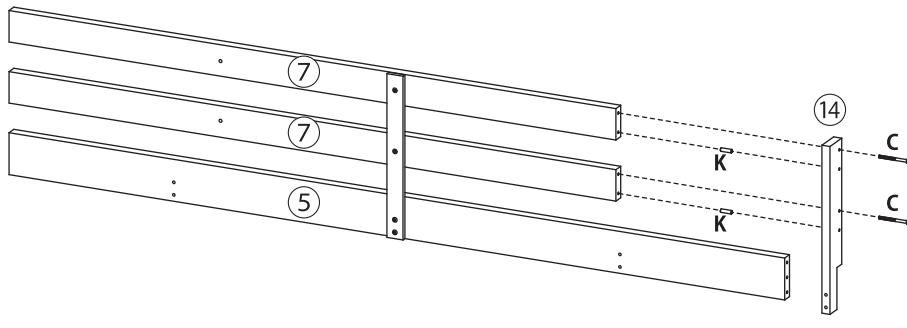
裏面



上段の組み立て

5

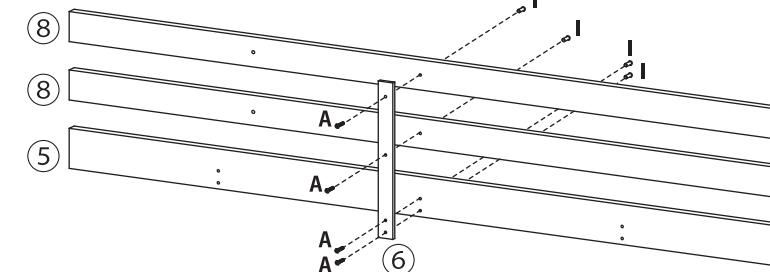
No.	使用パーツ	数
C	φ6×30mm	2
K	U字ナット	2
B	φ6×30mm	2
I	U字ナット	2



上段の組み立て

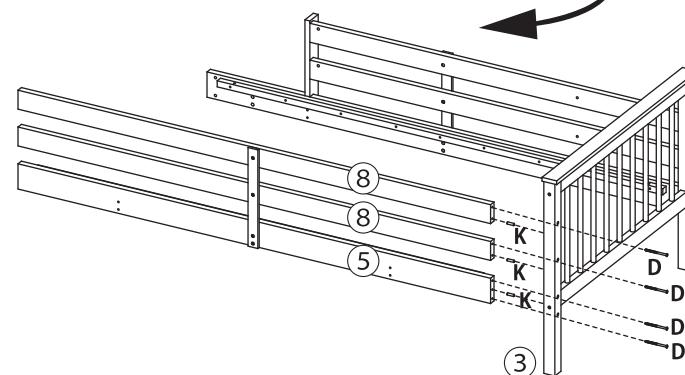
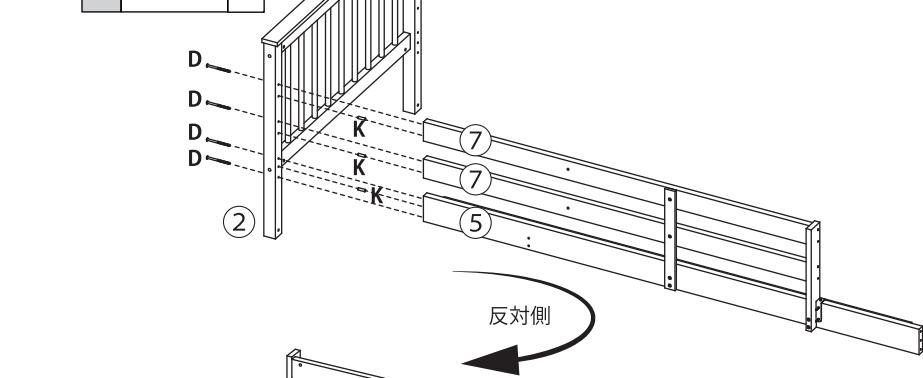
6

No.	使用パーツ	数
A	φ6×30mm	4
I	U字ナット	4



7

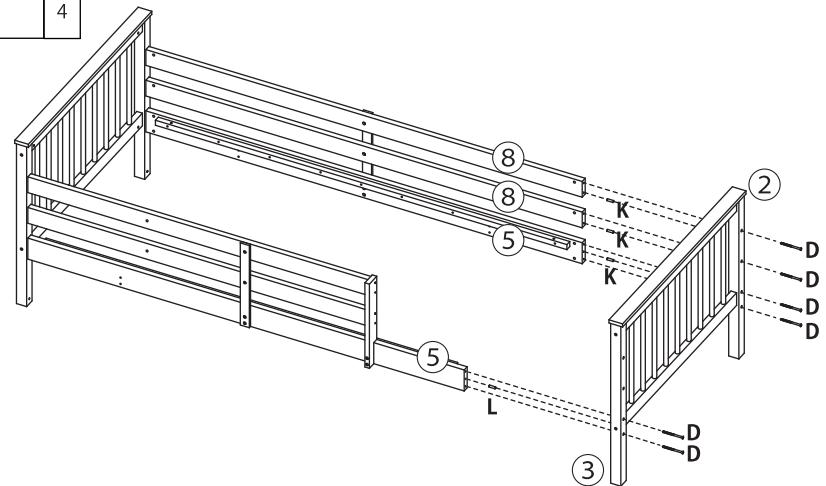
No.	使用パーツ	数
D	φ6×30mm	8
K	U字ナット	6



上段の組み立て

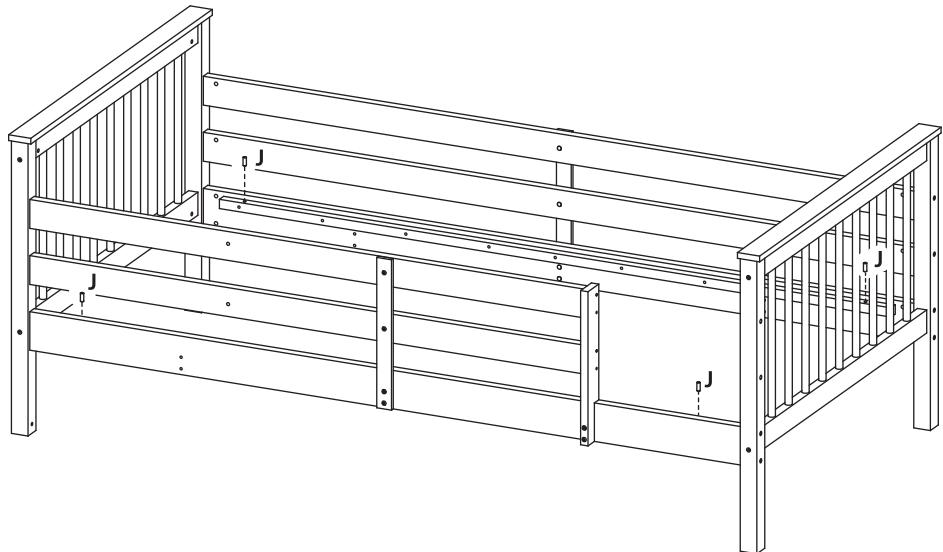
8

No.	使用パーツ	数
D	ネジ	6
K	木口カバー	4



9

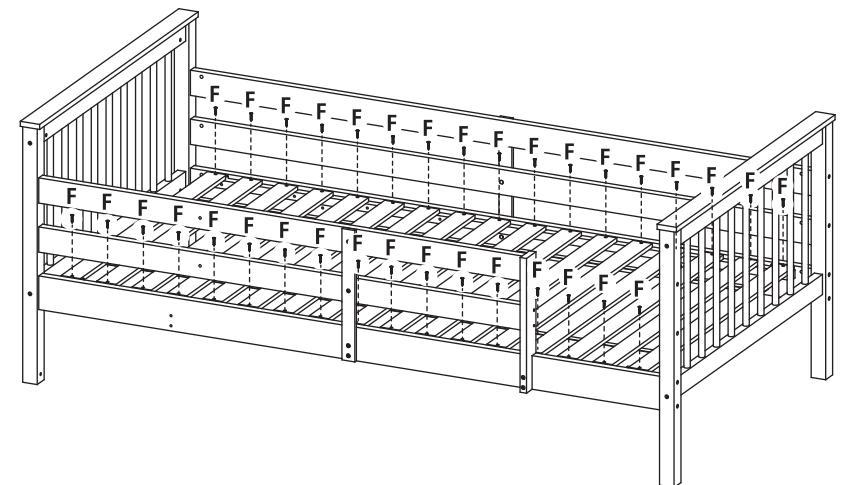
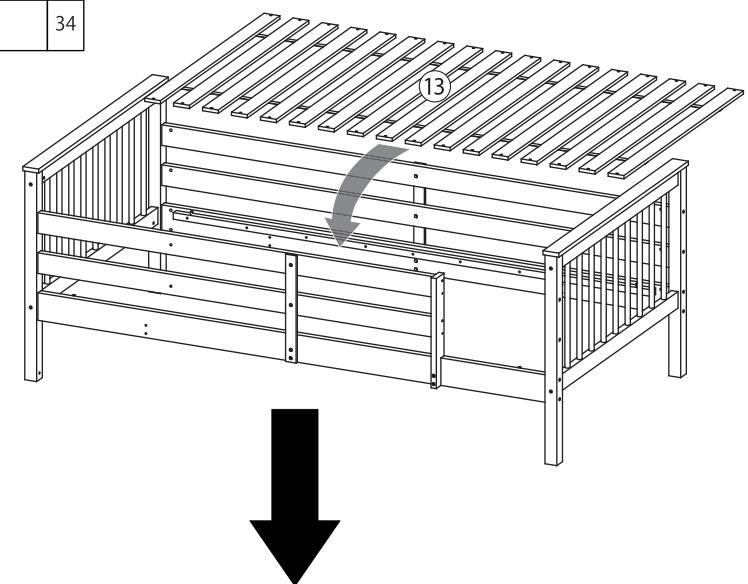
No.	使用パーツ	数
J	木口カバー	4



上段の組み立て

10

No.	使用パーツ	数
F	タッピングネジ	34

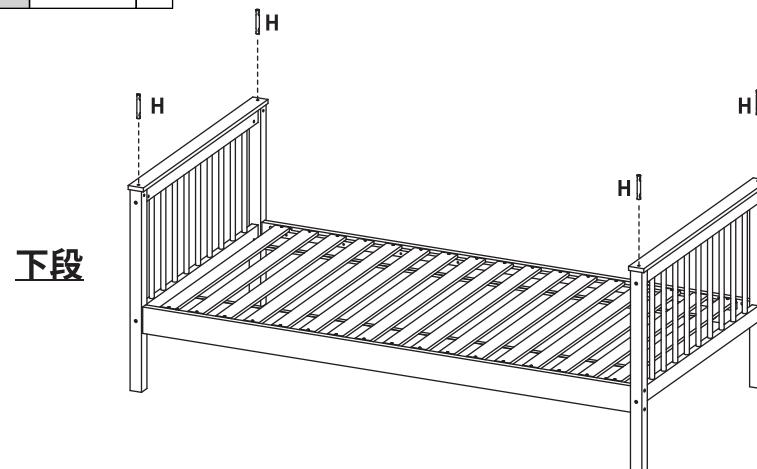


⑯すのこを F: タッピングネジで固定します。
(タッピングネジの締め方は p.2 をご参照ください。)

上段・下段の連結

1

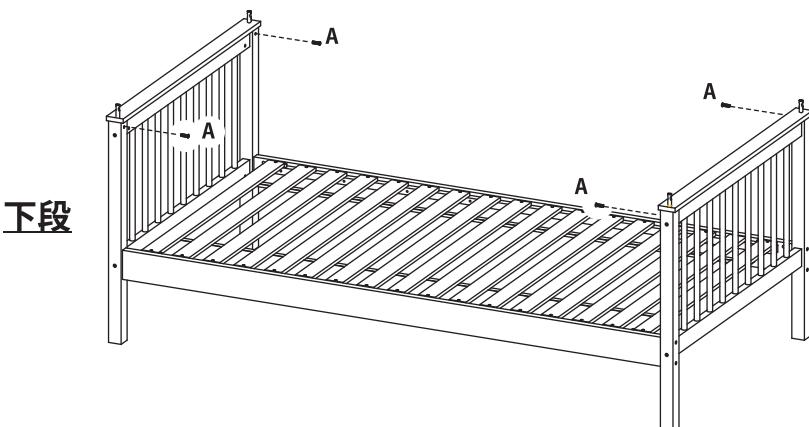
No.	使用パーツ	数
H		4



2

No.	使用パーツ	数
A		4

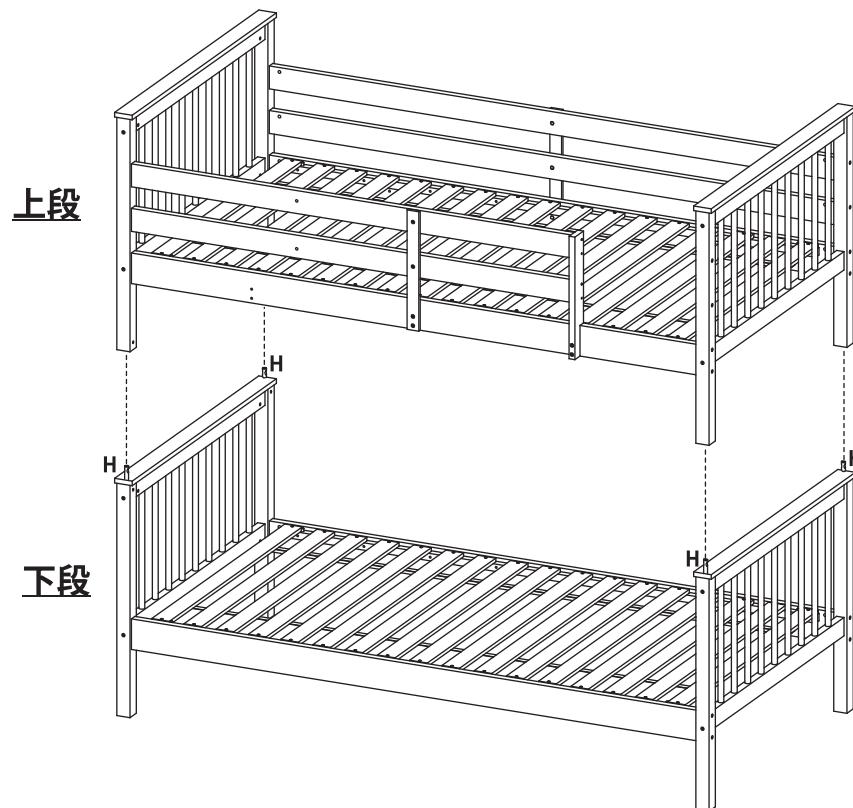
H: ダブルログナットの取付穴の位置が本体の取付穴の位置に合うように調整し、A: ボルトで**仮止めしてください。**



上段・下段の連結

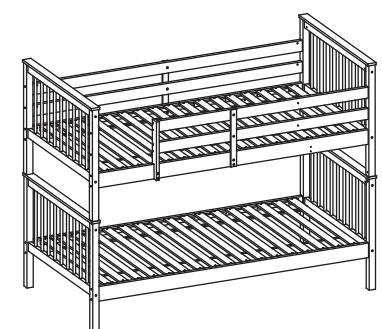
3

上段の支柱を下段の H: ダブルログナットに差し込むように載せます。



上段を取り付ける際には周囲の人や物に十分注意して製品が安定していることを確認してから**必ず2人以上**で取り付けを行ってください。
製品の破損や怪我の原因となる可能性があります。

▼左側にはしごを付ける場合



上段・下段の連結

4

No.	使用パーツ	数
A	ボルト	4



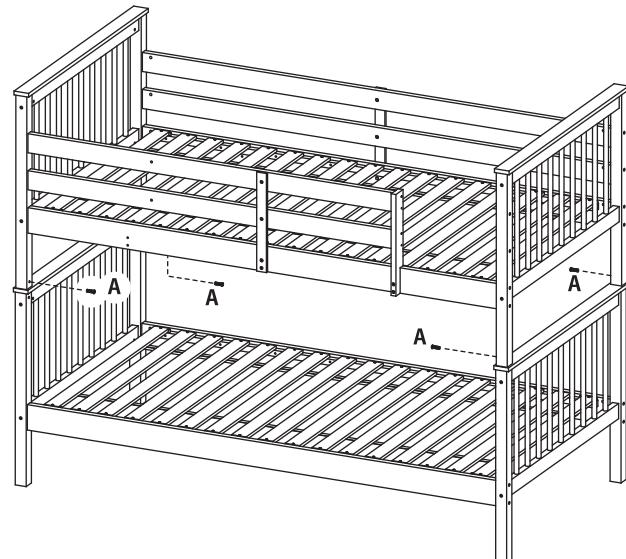
ゆるみがないよう、全てのネジを増し締めしてください。

6

No.	使用パーツ	数
E	ボルト	2

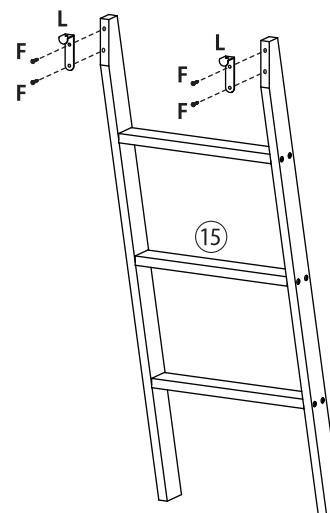
H: ダブルログナットの取付穴の位置が本体の取付穴の位置に合うように調整し、A: ボルトで増し締めしてください。

この時、2で取り付けた下段側の A: ボルトも増し締めしてください。



5

No.	使用パーツ	数
F	ボルト	4
L	マジックテープ	2



上段・下段の連結

6



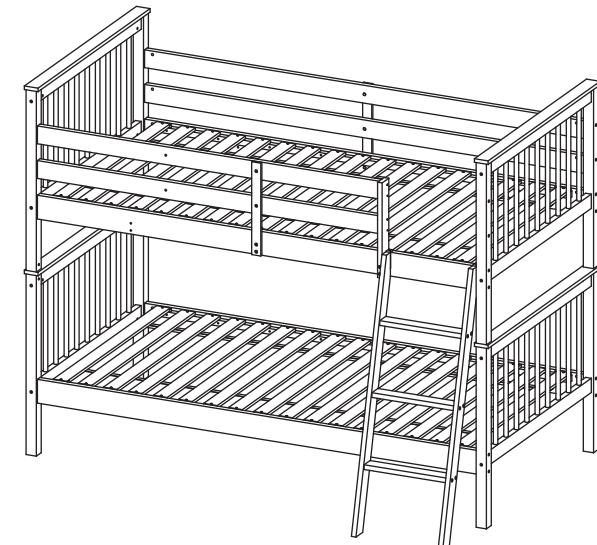
完成

※以上までの組み立てで本品にゆがみなどがないかをご確認いただき、ゆるみがないよう必ず全てのネジをしっかり締めてください。



取扱い上のご注意

本品を移動される場合は、マットレスなど上に載せている物を降ろしてから、分解して部品ごとに移動してください。怪我や破損の原因になります。



転倒防止具について

No.	使用パーツ	数
R	固定用アンカー・ビス	2
	固定用ビス	2
	固定用ビス	2
	結束バンド	1

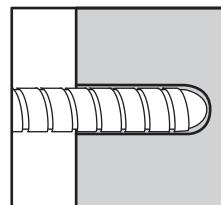
転倒を防止するために、市販の転倒防止用品、もしくは左図記載のパーツをご使用ください。

- コンクリート・木材用の固定用アンカー・ビスを付属しておりますが、壁面の強度・材質により別途お買い求めください。
- コンクリートの場合は固定用アンカー・ビス、木材の場合は固定用ビスのみご使用ください。

! 固定用アンカー・ビスをご使用になる場合、組立サービス・工事業者にご依頼いただくことをおすすめします。

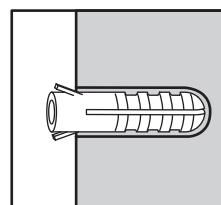
1

ブラケットの穴に合わせてドリルで壁面に下穴を開けてください。



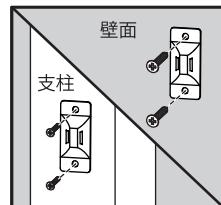
2

開けた下穴にハンマーで固定用アンカーを打ち込んでください。



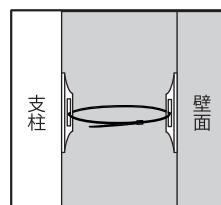
3

ブラケットを固定します。壁面は固定用ネジ (M4×30) で、支柱側は固定用ネジ (M4×16) でブラケットを固定してください。



4

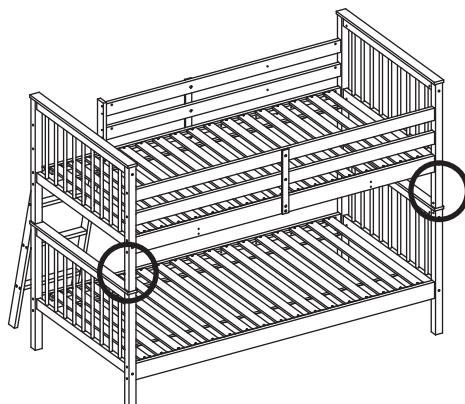
結束バンドを支柱と壁面のブラケットに通し、固定してください。



壁の材質	下穴 (ドリル径) (mm)	下穴の深さ (mm)
コンクリート	6	30
木材	3.5	5

▼取付推奨箇所

本体裏側の支柱 2か所（下図丸部分）のうち、どちらかに取り付けてください。



1段連結について

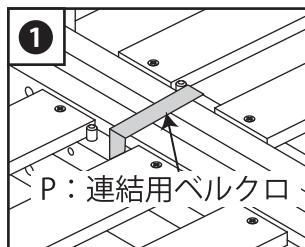
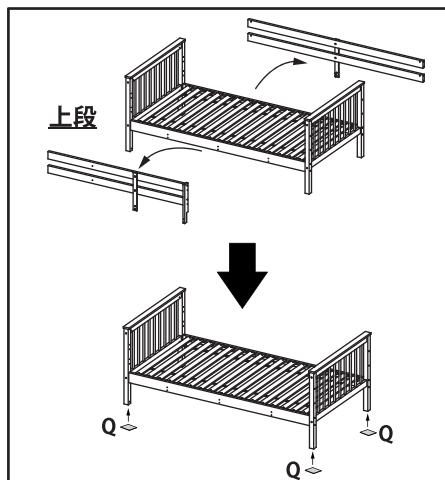
No.	使用パーツ	数
P	連結用ベルクロ	2
Q	フェルトシール	4

本品は上段・下段を並べて連結使用することも可能です。
1段で連結する際は上段のフレーム部分を取り外し、P: 連結用ベルクロをフレームにきつく巻き付けて固定してください。

◀上段のフレームを取り外してください。
脚の床接地面に Q: フェルトシールを貼ってください。

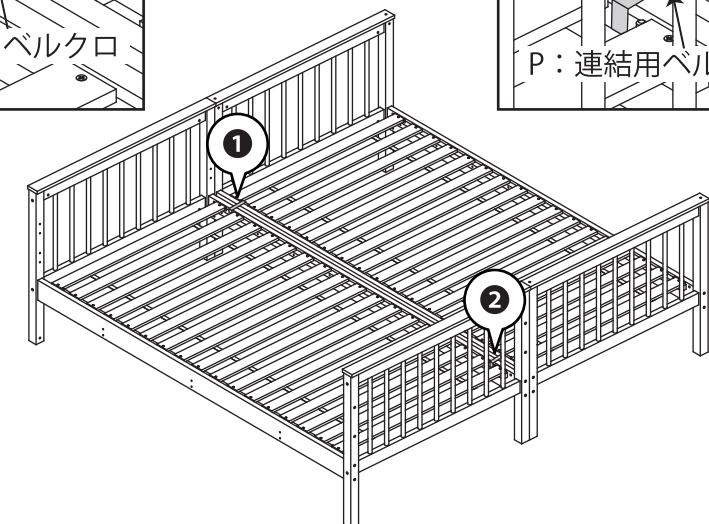
⚠ 2人以上で設置する

※組立後、上段を取り外す際には周囲の人や物に十分注意して製品が安定していることを確認してから必ず2人以上で取り外しを行ってください。製品の破損や怪我の原因となる可能性があります。



1 P: 連結用ベルクロ

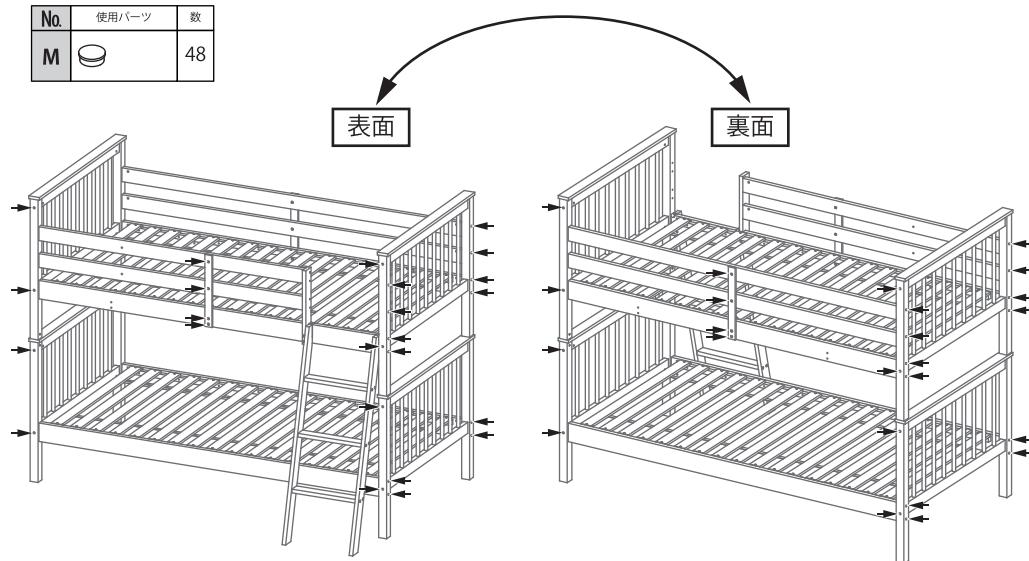
2 P: 連結用ベルクロ



ネジ穴キャップの取り付け箇所について

ネジ穴キャップ取り付け可能箇所は下記のとおりです。矢印を参考に取り付けてください。

No.	使用パーツ	数
M	○	48



No.	使用パーツ	数
N	○	14

